

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 日

事業所名 社会福祉法人プラナの森 はるにれ園 保護者等数(児童数) 20名 回収数 18名 割合 90%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	80%	10%	0%	10%		園舎の良い所を活かした、活動の展開を心がけていく。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	78%	0%	0%	22%		契約時にお伝えするのに加え、年に1回全体にお知らせする。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がい の特性に応じ、事業所の設備等は、バリア フリー化や情報伝達等への配慮が適切にな されているか	100%	0%	0%	0%		各活動に合わせて空間 が区切られていたり、各 部屋の入口にマークが提 示されている。今後もそ れぞれのお子さんに合わ せての環境を心がけてい
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境 になっているか。また、子ども達の活動に合 わせた空間となっているか	94%	0%	0%	6%		年齢に合った玩具を準備 提供をし、後始末を行っ ている
適切な支 援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、児童発達支援計画*2が作 成されているか	94%	0%	0%	6%		今後も保護者の方のニ ーズやお子様の発達段階 に合わせた支援計画の 作成に努めていく。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイ ドラインの「児童発達支援の提供すべき支 援」、「発達支援(本人支援及び移行支 援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援 内容から子どもの支援に必要な項目が適切 に選択され、その上で、具体的な支援内容 が設定されているか	89%	11%	0%	0%		個別支援計画作成後、保 護者の方に説明しながら 交付していけるよう努め る。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われ ているか	97%	0%	0%	6%		今後も、療育記録用紙に 目標を明記し、支援計画 に沿った支援を行う。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫さ れているか	83%	0%	0%	17%		保護者のご要望も取り入 れた 行事開催も検討している
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流 や、障がいのない子どもと活動する機会が あるか	72%	11%	6%	11%		必要性の周知
保護者へ の説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説 明がなされたか	97%	0%	0%	6%		契約時に、説明をしてい る。今後、今後保護者会 でも説明の場を設け、説 明方法も工夫していく
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支 援の提供すべき支援」のねらい及び支援内 容と、これに基づき作成された「児童発達支 援計画」を示しながら支援内容の説明がな されたか	77%	0%	6%	17%		10同様の対応
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペア レント・トレーニング*4等)が行われているか	55%	6%	11%	28%	・ペアレントトレーニング の講演会のお知らせを 提示してくれるので、 とても嬉しい。	必要性も周知していく 周知した上でお知らせ
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの健康や発達の状況、課題につ いて共通理解ができているか	97%	6%	0%	0%		連絡手段(たのたのアプリ イル)のやり取りや玄関 先での伝達に努める。ま た、定期的な面談も設け ていく
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われているか	77%	11%	6%	6%		定期計画変更時、面談を 設け、寄り添った支援を 目指す。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ているか	97%	0%	0%	6%	・カレー作り等があり、 他の保護者の方と話が 出来る良い機会。 ・大変かもしれないが	平日での開催も検討
16 子どもや保護者からの相談や申入れにつ いて、対応の体制が整備されているとともに、 子どもや保護者に周知・説明され、相談や 申入れをした際に迅速かつ適切に対応され ているか	97%	0%	6%	0%		全職員相談対応出来るよ う、日々の伝達を行って いる。なお、相談窓口等、 保護者の方が分かりやす いよう掲示していく。	

	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	97%	0%	6%	0%	降園時に保護者の方へお話ししたり、面談の時間を設け、情報の伝達等に努めている。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	97%	6%	0%	0%	今後もおたよりやHP、玄関に写真を掲示する等、お子様の様子、療育の内容を発信していく。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	100%	0%	0%	0%	契約時に個人情報取り扱いについての同意書にサインを頂き、十分に注意を払って扱っている。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	78%	0%	0%	22%	BCP導入活用
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	83%	0%	0%	17%	工夫した訓練(マンネリ化防止)
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	97%	6%	0%	0%	・「はるにれに行く」と言い、楽しみにしている。 お子さんに合った支援を提供しながら、楽しく過ごせるよう職員一同努める。
	23	事業所の支援に満足しているか	97%	6%	0%	0%	今後も療育内容を充実させ、笑顔でお子様と保護者の方が利用して頂ける支援を目指す。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。